

第 21 回宮崎シーガイアトライアスロン大会 2019 開催概要

- 1 大会名 第 21 回宮崎シーガイアトライアスロン大会 2019
- 2 主 管 宮崎県トライアスロン連合
- 3 主 催 宮崎シーガイアトライアスロン大会実行委員会
- 4 特別協力 フェニックスリゾート株式会社、株式会社宮崎放送、宮崎中央ロータリークラブ
- 5 後 援 宮崎県、宮崎市、公益財団法人宮崎県観光協会、公益社団法人宮崎市観光協会、宮崎県教育委員会、宮崎市教育委員会、公益財団法人宮崎県体育協会、公益財団法人宮崎市体育協会
- 6 協 力 宮崎県警察本部、宮崎県宮崎北警察署、宮崎県道路公社、宮崎県医師会、特定非営利活動法人宮崎ライフセービングクラブ、B&G 宮崎シーライオン海洋クラブ
- 7 開 催 日 2019 年 7 月 7 日（日） ※7 月 6 日（土）は受付、競技説明会
- 8 時 間 競技時間 8:30～14:00 ※道路規制は 7:30～12:40
- 9 コ ー ス
- スイム： サンビーチーツ葉北ビーチ
- バイク： 宮崎臨海公園及び阿波岐原森林公園園路（公園道路）
一ツ葉有料道路（下り線）
- ラ ン： 宮崎臨海公園
- 10 カテゴリー

カテゴリー （各男女）	スイム （m）	バイク （km）	ラン （km）	計 （km）	備 考
スタンダード	1500	40.0	10.0	51.50	18 歳以上
スプリント	750	20.0	5.0	25.75	高校生
ジュニア A	250	15.0	3.2	18.45	中学生
ジュニア B	150	7.5	1.4	9.05	小学 4 年生から 6 年生
キッズ	50	1.5	0.6	2.15	小学 1 年生から 3 年生 水深 70～80cm

1 大会データ

(1) スケジュール

7月6日(土)

時間	項目	会場
13:00~17:00	選手登録手続	シーガイアコンベンションセンター 2F「アトリウム」
13:30~13:50	競技説明会(全員参加義務) ◆1回目◆ ジュニアA/ジュニアB/キッズ説会 スタンダード/スプリント説明会	シーガイアコンベンションセンター 2F「ファウンテン」
14:00~14:30		
14:40~15:00	◆2回目◆ ジュニアA/ジュニアB/キッズ説明会 スタンダード/スプリント説明会	シーガイアコンベンションセンター 2F「ファウンテン」
15:10~15:40		
17:10~17:40	◆3回目◆ スタンダード/スプリント説明会	シーガイアコンベンションセンター 2F「ファウンテン」

※選手の方はいずれかの競技説明会に必ず出席して下さい。

7月7日(日)

時間	項目	会場
6:30~8:00	当日の選手登録ありません。 バイク搬入 ※時間厳守 (全カテゴリーのバイク搬入が必要です。)	トランジションエリア
7:30~12:40	交通規制	会場周辺
8:15	開会宣言	サンビーツ葉北ビーチ
	スイムスタート	
8:30	1組(スプリント)	
8:35	2組(スタンダード男子40歳未満)	
8:38	3組(スタンダード男子40歳以上50歳未満)	
8:41	4組(スタンダード男子50歳以上)	
8:44	5組(スタンダード女子)	
10:15	6組(ジュニアA)	
10:30	7組(ジュニアB)	
11:45	8組(キッズ)	
12:00~13:00	バイク搬出 ※時間厳守	トランジションエリア
12:30~13:30 (予定)	表彰式 ※競技終了後準備出来次第	フィニッシュゲート前エリア

(2) 各カテゴリー区分

スタート	カテゴリー	区分	キャップ色	Swim	Bike	Run	合計
1組	スプリント	男女	黄	750m	20.0km	5.0km	25.75km
2組	スタンダード	男子 (40歳未満)	白	1500m (750m*2)	40.0km (20.0km*2)	10.0km (5.0km*2)	51.50km
3組	スタンダード	男子 (40歳代)	青				
4組	スタンダード	男子 (50歳以上)	赤				
5組	スタンダード	女子	黄				
6組	ジュニア A	男女	青	250m (250m*1)	15km (7.5km*2)	3.2km (3.2km*1)	18.45km
7組	ジュニア B	男女	赤	150m (150m*1)	7.5km (7.5km*1)	1.4km (1.4km*1)	9.05km
8組	キッズ	男女	白	50m (50m*1)	1.5km (1.5km*1)	0.6km (0.6km*1)	2.15km

※ スタンダードについては、**制限時間（ランフィニッシュ）は4時間です。**

また、バイク終了時点で3時間を超えている場合は、次の種目（ラン）には移れません。

スイム1周目のタイムが30分以上かかった選手は次の周回には行けません。2周目の制限時間は60分です。

※ その他のカテゴリーについては、制限時間は設定していません。

(3) 競技規則

本大会は日本トライアスロン連合競技規則並びに運営規則（共にITU競技規則・運営規則に準拠）（2019年1月改訂）を適用します。

(4) 基本ルール

- ① 競技者、大会関係者及び一般地域住民の安全が最優先されます。
- ② 競技者は競技規則・交通規則を遵守し、大会スタッフ・警察官の指示等を厳守しなければなりません。
- ③ 主催者は競技規則・運営規則に違反、及び大会スタッフ・警察官の指示に従わない競技者に失格を命令する権限を持ちます。
- ④ 主催者は、競技者のレース続行が危険と判断した場合には、レース続行を中止させることがあります。
- ⑤ 大会スタッフ並びにボランティアにぶしつけな言動を発した選手は、警告・失格の対象となります。(審判会議で審議し、失格を宣言する場合があります。)
- ⑥ ドーピングは、JADA 及び WADA の規定に準じて禁止します。
- ⑦ 競技者への伴泳、伴走、医療サービス、飲食物等を個人的に手渡すこと、また、接触介助等の援助は禁止いたします。(但し身体障害者で主催者が認めた者を除く。)
- ⑧ レースナンバーは四隅を留めます。付け忘れ、消去、隠す、あるいは折り曲げる、切り取る、その他故意に変更することは許されません。(レースNo.ベルト使用推奨)
- ⑨ 競技者は主催者が設営したエイドステーションに用意された飲料及び医薬品を使用することができ、かつ指定された医療テントにおいて治療を受けることができます。
- ⑩ 競技中競技者の小休止は可能です。
- ⑪ 競技者は自らの責任において、コースを熟知しなければなりません。競技者がコースを離脱した場合、離脱地点からの復帰は可能です。しかし、競技者自らがメディカルステーション、休憩施設、飲食施設等を利用したり、大会スタッフに收容された場合は、競技に復帰することはできません。
- ⑫ 競技者が棄権しようとするときには、いずれの時点でも直ちに近くの大会スタッフを通じ棄権の意志を通告しなければなりません。棄権した競技者はすみやかにコースから退去し、競技に復帰することはできません。計測用センサーバンドは指示に従い大会スタッフに返納ください。
- ⑬ 競技全般を通じてイヤホン等の装着は禁止です。
- ⑭ 自転車のフレームや自転車用ヘルメットに動画撮影機器(カメラ付携帯電話を含)を取付ける事を禁止します。

2 登録



バイク・ヘルメット事前自己チェック

- (1) 登録前にバイク・ヘルメットのチェックを自己責任で行ってください。

参加者全員の安全で快適な競技のため、そして、あなたの完走のためです。必ず事前チェックを行ってください。

(2) 自己チェック項目は以下の内容です。

種類	点検項目			チェック欄
バイク	基本性能	安全装置	前・後ブレーキの利き	
		タイヤ	タイヤの装着・摩耗・タイヤ・リムの振れ	
		回転部	ハブのがたつき、変速機・チェーン、クランク・ペダル	
		ネジ部	各部、車軸の締め付け	
	危険防止	破損危険物	ライト・かご等へのテープ貼り・緊縛	
ヘルメット	全体	強度・規格・機能	公認規格（ジュニアのみ通学用可）、正常な作動	

※ ヘルメットは必ず着用して下さい。（移動時も含む。）

(3) ご自分でチェックや整備ができない場合は、事前に最寄りのサイクルショップにて点検を受けてください（費用がかかる場合があります）。

(4) 不安な方は、大会前日（7月6日（土））シーガイアコンベンションセンター1F 玄関前のメカニックエリアで、バイク点検・整備を受けてください（有料）。

※ 競技に使用するバイクは、スタンダード/スプリントについては、ロードレーサーとします。その他のクラスはロードレーサー以外のバイク（マウンテンバイク、クロスバイク）での参加も可能ですが、折りたたみ自転車、リカンベント、ママチャリなど、競技にふさわしくないと大会側で判断したバイクでの参加はできません。事前に大会事務局へお問い合わせ下さい。

※ 大会事務局におけるバイクの預かり、保管は行っていません。バイクの事前輸送を行う場合は、宿泊先への輸送をお願いします。



登録手続き

(1) 前日の登録手続きと競技説明会の出席がないと出場できません。

(2) 登録窓口に、参加通知証を提示してください。

(3) 前日の登録では出場に必要なアイテム（レースナンバー・計測チップバンド・バイクシール・ヘルメットシール）をトランジションバッグに入れてお渡します。



トランジションバック

- ・ 前日登録時（7月6日（土））にお渡しします。
- ・ 参加者ガイドブックも入れてあります。



トランジションエリアへのバイクの搬入・搬出

- (1) トランジションエリアへは、**選手本人以外は入れません。**
 - ※ トランジションエリアの出入りには、トランジションバッグ又はレースナンバーの提示が必要です。
- (2) トランジションエリアへのバイク搬入時間 **7月7日（日）6:30～8:00**
 - ※ 前日（6日）からトランジションエリアへバイクを搬入することはできません。
- (3) **使用が禁止された用具や競技に直接必要でない物（着替え、バッグ類及び貴重品など）をトランジションエリアに持ち込むことはできません。**
- (4) バイクはご自分のレースナンバーの貼ってある場所に置いてください。
- (5) トランジションエリアからのバイク搬出時間 **7月7日（日）12:00～13:00**
 - ※ 全カテゴリーの競技が終了するまで、トランジションエリアからバイクを搬出することはできません。
 - ※ 13:00以降の保管管理は行いません。
 - ※ 棄権された方も同様の対応とします。



競技説明会

- (1) 7月6日（土）に、受付会場であるコンベンションセンター2F「ファウンテン」で行います。次のいずれかに必ず本人が出席してください。
 - ◆ 1回目 ◆
 - 13:30 ジュニア A/ジュニア B/キッズ説明会（約20分）
 - 14:00 スタンダード/スプリント説明会（約30分）
 - ◆ 2回目 ◆
 - 14:40 ジュニア A/ジュニア B/キッズ説明会（約20分）
 - 15:10 スタンダード/スプリント説明会（約30分）
 - ◆ 3回目 ◆
 - 17:10 スタンダード/スプリント説明会（約30分）

3 競 技



レースナンバー・ウェア

(1) レースナンバーは、前日登録時（7月6日（土））にお渡しします。1人2枚

(2) レースナンバーの装着場所

- ① バイクシールはサドルの下の左右両面に貼る。
- ② ヘルメットシールはヘルメットの前面に貼る。
- ③ バイク競技は上衣の背面に、4隅を留める（計1枚）。
- ④ ラン競技は上衣の前面に、4隅を留める（計1枚）。

※バイク・ラン競技を通して同じウェアの場合は、上衣の前後面に、4隅を留める（計2枚）。

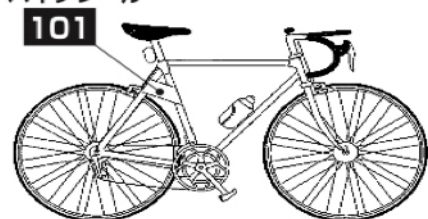
※レースNo.ベルトをお持ちの方はレースNo.ベルトの使用を推奨します。但し、バイク競技時は後面、ラン競技時は前面に見えるようにすること。

※レースナンバーの上に衣服を着用すると、レースナンバーが見えなくなるので着用しないこと。

(3) ウェアがめくれあがったまま、あるいはレースナンバーがはずれたまま競技をすることはできません。走行中に審判に注意されたら、各自速やかに直してください。但し、背面については介助を認めます。

(4) レースウェアの胸前にジッパーを設けたユニフォームは使用出来ません。

バイクシール



レースナンバー等はトランジションバックに次のように入っています。

ボディナンバーシール(左右の腕)

レースナンバー



バイクシール（2枚）
ヘルメットシール（1枚）
レースウェア用（2枚）
ボディナンバーシール（2枚）
計測チップバンド（1個）
参加者ガイドブック





計測用チップバンド

- (1) 計測及び着順の判定は全て計測用チップバンドにより行います。計測用チップバンドで足首に装着してください。計測用チップバンドは前日の選手登録時に渡すトランジションバックに入っています。
- (2) 計測用チップバンドが途中ではずれてしまった場合は、携帯してください。また競技中、不可抗力で紛失の場合は、速やかにお近くの係員に申し出てください。

※競技中に計測用チップを紛失した場合は正式タイム、順位は出ません。

(紛失の場合は、実費 2,000 円を請求します。)

- (3) 計測用チップバンドは、ランフィニッシュ後直ちに回収します。



棄権

競技途中に棄権する場合は、必ず審判員又は係員に棄権を通告してください。もし棄権通告がないと、競技終了後もあなたを捜すこととなります。スムーズな大会運営のために、必ず棄権通告をお願いします。

※ スイム途中で棄権する場合には、競技を停止し、片手を頭の上で振り、声を出してライフセーバーに救助を求めてください。

※ レースナンバーと計測用チップバンドをはずし、計測用チップバンドは、係員に返却してください。



異議申し立て

抗議は、競技者本人又は代理人が審議委員会に口頭で行うことができます。

ドラフティング、ブロッキング、スポーツマン精神に反する言動の判定には、抗議できません。



スイム

- (1) スイムキャップ（主催者支給のもの）を必ず着用してください。
- (2) ウェットスーツの着用は自由です。**着用義務はありません。**
- (3) ウォーミングアップは、7：50～8：10までに終了してください。
- (4) スイムスタートの10分前までに、スタート入場口でお待ちください。
- (5) コースブイにつかまって小休止することはできます。但し、ブイを利用して前進する事は禁止します。
- (6) 周回数はご自分で管理してください。係員が周回数を告知することはいたしません。
周回数の不足が後で判った場合は、失格となります。
- (7) メガネ預かり所では、係員の指示従って下さい。
- (8) コース上には十分なライフセーバーが待機していますので、落ち着いて泳いでください。
- (9) 海上スタッフには**全員スイム競技を中止させる権限**があります。



バイク

- (1) バイクラックには、ナンバーシールの添付してある側にハンドルバーがあるように向けて、バイクラックにサドルをかけて下さい（キッズは後輪をはさむラックになります）。
- (2) バイクラックからバイクを外す前にヘルメットのストラップをしっかりと締めてください。
- (3) バイクフィニッシュ後は、バイクをバイクラックに掛けてからヘルメットのストラップを外してください。
- (4) トランジションエリアでは、競技中、競技前後ともにバイクの乗車はできません。
- (5) 追い越す場合を除いて、道路の左側を一行で走行してください。
- (6) ドラフティング規則
ドラフティングとは、他競技者あるいは車両の直後や周辺を走り、風圧を減らしアドバンテージを得ることです。
ドラフティング走行は禁止します。前走のバイクとの距離は10m以上を保ってください。
- ①ドラフティングに違反した選手に対しては1回2分のペナルティが課せられます度重なる違反については失格の対象となります。

(7) 追い越し規定

- ① 追い越しは後方を確認し、前走者の右側から声をかけて行ってください。
 - ② 折り返し付近は追越禁止です。
 - ③ 追い越す場合は 20 秒以内に追い越してください。20 秒以内に追い越せなければ、追い越しを中止してください。
 - ④ 追い越された選手は、すぐに振り返らずに、速やかに 10m 以上の距離を開けてください。
- (8) 周回数はご自分で管理ください。係員が周回数を告知することはいたしません。周回数の不足が後で判った場合は、失格となります。
- (9) バイクボトルは専用のボトル及びボトルホルダをお使いください。市販のペットボトルは、ボトルホルダから外れる危険性があり、後方の選手に迷惑がかかりますので使用できません。
- (10) バイクコースは各カテゴリーで、コース・周回数が異なりますのでご注意ください（コース図をご参照ください。）。



ラン

- (1) 各カテゴリー、参加選手は十分にコースを確認してレースに臨んで下さい。周回数が足りなかった場合は失格となります。
- (2) スプリント、スタンダードクラスは 2 周回・4 周回の周回コースとなっています。1 周目がグリーン、2 周目がブルー、3 周目がイエロー、4 周目がピンクとなる看板をコース上に設置しており、それぞれ 1 km と 2 km がグリーン、3 km 4 km 5 km がブルー、6 km と 7 km がイエロー、8 km と 9 km がピンクでの表示となっていますので、周回の参考として下さい。
- (3) ランナーは基本的にキープレフトで走って下さい。前の選手を追い越す為に右側に出る場合は、後方から速い選手が走ってこないか十分に注意し前方の選手に声掛けする等行って下さい。
- (4) 天候によっては猛暑が予想されます。コース上には 2ヶ所のエイドステーションがありますので、早目の水分補給を心掛けて下さい。
- (5) 制限時間（4 時間）を超えた場合には、スタッフの指示に従って下さい。



ペナルティ

ペナルティは、ランコース中に設置されたペナルティボックスでタイムペナルティを課します。ドラフティング違反はスタンダード部門で2分それ以外の部門では1分その他の違反はスタンダード部門で15秒それ以外の部門では10秒になります。

競技者は自らボードを確認し、自主的に停止、オフィシャルの指示に従ってください。



エイドステーション

- (1) エイドステーションは、スイムフィニッシュ地点、ランスタート地点及びランコース内（3箇所）の合計4箇所に設置します（会場全体図参照）。
- (2) エイドステーションでは、水とスポーツドリンクを用意します。補給食が必要な方はご自分で準備をしてください。コース上へのゴミの投げ捨ては厳禁です。ゴミの処理は各自でお願いします。
- (3) バイクコース内にはエイドステーションがありません。各自バイク用ボトルを準備してください。**市販のペットボトルは使用できません。**

4 その他



記録証（完走証） ※順位の表示はありません。

希望者にはフィニッシュ後に記録証を無料（一人1枚）で発行します。

※再発行いません。



表彰

- (1) 表彰基準は下表の通りです。
- (2) 表彰対象者は必ず表彰式に出席してください。
- (3) キッズ、ジュニアA・Bの入賞者は本部で賞状をお渡しします。
- (4) 表彰式は12:30～13:30に会場内で行います。
- (5) 記録速報は本部に設けられたインフォメーションボードに掲示します。但し、正式発表は審判会議終了後となります。

※ 審判会議の結果、ペナルティ及び失格が出た場合は、記録速報と異なることがあります。

カテゴリー	表彰対象者	入賞者
キッズ	各学年男女別優勝者	2、3位
ジュニアA・B	各学年男女別優勝者	2、3位

スタンダード	各年代男女別優勝者 (29歳以下、30歳代、40歳代、50歳代、60歳以上)	—
スプリント	男女各優勝者、準優勝、3位	
宮崎中央ロータリー クラブ会長賞	キッズ、ジュニア B、ジュニア A 男女別優勝者	—



医療・緊急対策

- (1) 本部にメディカルステーションを設置し、医療スタッフが待機します。
- (2) 少しでも体調に異常を感じたら、無理せずにメディカルステーションや近くの係員に申し出てください。
- (3) メディカルステーションでは応急手当のみとし、医師の判断により必要に応じ、救急病院に搬送します。
- (4) 当日の天候によっては気温が変化する場合がございますので、上着などの準備をお願いします。



交通規制・駐車場

- (1) 大会当日（7月7日（日））、大会周辺道路は、7:30～12:40の間交通規制が行われません。
- (2) 南ビーチ前駐車場は、前日当日ともに有料（330円）となります。
- (3) 参加者及び観客の当日の駐車場に関しては、係員の指示に従って駐車してください。

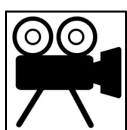
※ 駐車場は十分に用意しておりますので、前夜からの駐車、開門5時以前の待機は絶対行わないでください。



更衣室・荷物の管理

- (1) 更衣室は、会場（臨海公園）に常設している更衣室をご利用ください。
※ 北ビーチ（小）、南ビーチ（大）（シャワーあり）
- (2) トランジションエリアに更衣テントはありません。

- (3) 大会本部では、荷物のお預かりは行いません。貴重品は常設のコインロッカーをご利用ください（有料）。



インターネット生中継、大会中継録画放送

大会当日（8:00～14:30）インターネットの生中継を行います（無料）。大会ホームページよりご覧になれますので、当日応援に来られない友達やご家族にお伝えください（応援メッセージも受付、場内放送でご紹介します。）。

www.seagaia-tri.tv にアクセスしてください。

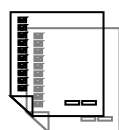
※また、当日の中継を録画して後日 YouTube にて放送致します（無料）。



大会の中止

大会当日の天候（大雨洪水警報・強風警報・地震の発生・雷警報など）によっては、競技内容の変更及び中止することがあります。大会本部の発表にご注意ください（大会ホームページを通じて発表します。）。

大会本部電話番号	:	
大会ホームページ	:	www.seagaia-tri.tv



保険

大会主催者では大会当日（7月7日）、競技者の万一の事故（怪我、心不全、熱中症など）に備えて以下の内容の保険に加入しています。

死亡・後遺傷害保険金	1,500万（※）
入院保険金（日額）	3000円
通院保険（日額）	1500円

※心臓疾患（心不全など）・脳梗塞（脳内出血など）・熱中症・日射病を原因とする死亡事故の際は500万円となります。

注1）大会中の事故のみが対象です。会場への往復途上は補償の対象外となります。

注2）競技中における競技者個人の賠償事故については保険の手当てを準備していません。